

出雲市アグリビジネススクールの拡充による新規就農者の確保

1. 出雲市アグリビジネススクールの概要

- (1) H18年開講、現在まで毎年(暦年)開講
- (2) 主催: 出雲市農業再生協議会
共催: 出雲市、東部農林水産振興センター出雲事務所、島根県農業協同組合出雲地区本部及び各生産部会
- (3) 内容
出雲市の特産果樹であるぶどう、柿、いちじく及び産直野菜等の新規栽培者の育成を目的に、関係機関が連携し、運営を実施。
品目毎に**チャレンジ講座**(定員各10名)を設け、**栽培実習及び座学等**を通じ、栽培体験や栽培管理の初歩的知識を習得。

2. 取組の経過及び概要

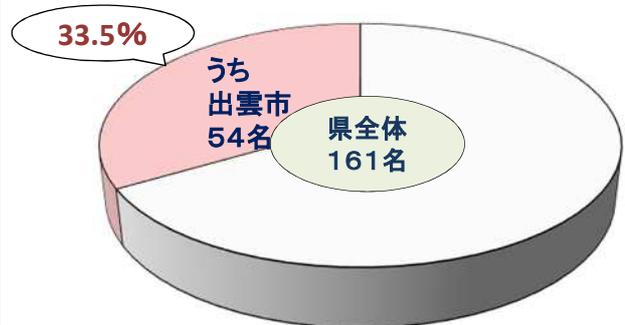


3. 取組の成果

(1) **新規就農者の確保に大きく貢献**
近年では、県全体の新規就農者のうち**約34%が出雲市で就農**

- R2年度: 11名(県全体では39名)
- R3年度: 20名(県全体では44名)
- R4年度: 13名(県全体では40名)
- R5年度: 10名(県全体では38名)

< R 2 ~ 5 年度 新規就農者数 >



(2) 「担い手育成協定締結法人」が出雲市内に**8経営体誕生、連携して就農支援を実施**

出雲市内の担い手育成協定締結法人(R5.4現在)

	経営体名	主な経営品目
1	JAIずもアグリ開発	ぶどう、水稲
2	(株)おかずくらぶ	キュウリ、大根
3	神田農産(株)	アスパラガス、葉物野菜
4	(株)勝部農産	水稲、大豆
5	(株)岡農産	タマネギ、ブロッコリー
6	(株)GARNET GARDEN	苗(野菜、花)、ミニトマト
7	玉木農園	ミニトマト、その他野菜
8	伊藤康浩	ぶどう、西浜いも

*** 担い手育成協定制度とは ***

農業法人等の先進経営体で研修し、将来的に独立・自営就農を目指すことができる制度。
協定を締結している経営体は、「独立・自営を希望する研修生を受け入れ、独立に向けた研修を行う」経営体であり、島根県知事及び市町村等と研修生の受入に関する「担い手育成協定」を締結。

4. 課題と今後の取組方向

- (1) 農地や住居等の情報を収集し、就農パッケージを充実
- (2) 農繁期の労働力確保のためのパート人材等の掘り起こし、労力補完の仕組みづくり

アグリビジネススクールの新たな展開、機能発揮